

【酒田市】の部活動改革の取組み

自治体の現状と課題

- ・令和4年度までの10年間で本市では在籍生徒数が750人ほど減少している。令和6年度は更に減少し、生徒数は2,177人、部活動数は103部、加入率は57.6%となっている。
 - ・外部指導者についても現在約170名となり、各クラブに複数体制を敷くためには30～40名程足りない。
 - ・市内に7校ある内3校については地元の総合型地域スポーツクラブが受け皿となり、地域クラブ活動を行っている。残り3校についても10月よりクラブを立ち上げ活動を行っている。残り1校は話し合い中である。

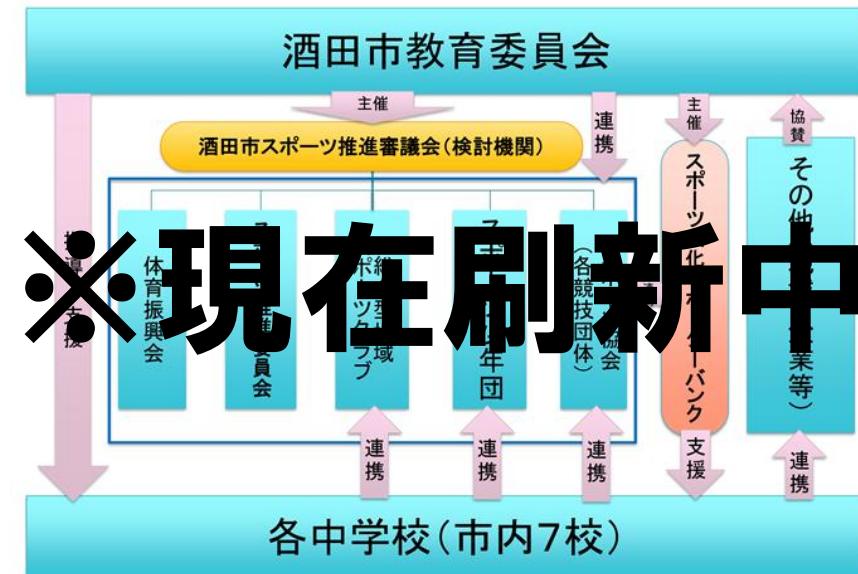
地域クラブ活動等の概要

中学校数	7 校	全生徒数	2,062 人
域内の部活動数	103 部	実施した地域クラブ数	8 クラブ
全体の指導者数	約170 人	全体の運営スタッフ数	約30人
主な運営団体	総合型地域スポーツクラブ、任意団体クラブ		
主な種目	軟式野球、バレーボール、バスケットボール、陸上競技など		
平均的な活動回数	4 回/月	年間平均参加生徒実数	3年：5 人/クラブ 2年：10 人/クラブ 1年：10 人/クラブ
参加会費	約16,000円/年	主な活動場所	学校施設

地域展開関連の取組・成果

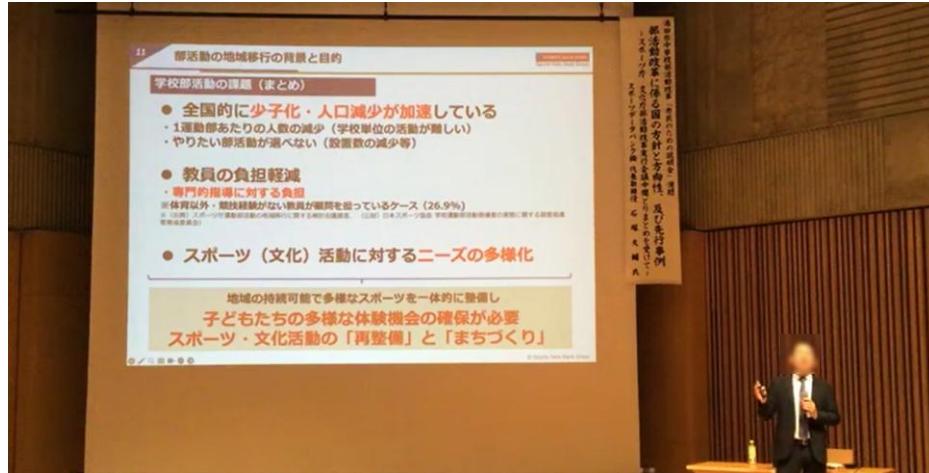
- ・今年度より酒田市中学校部活動改革推進協議会でスポーツ・文化関係者、総合型地域スポーツクラブ、中学校関係者、各中学校保護者代表等を委員として、令和8年度以降の基本方針や体制について議論している。
 - ・サポートセミナーを2回開催した。コーチングについてと**体づくり**についての研修を行った。参加者の評価はかなり高かった。
 - ・スポーツ文化サポートバンクでマッチングを行い、2名の指導者を正式に採用した。登録者数については17名である。（令和7年10月現在）

運営体制図・ロードマップ[®] (自治体独自)



【酒田市】の部活動改革の取組み

活動の様子



令和7年度部活動改革 市民のための説明会



令和7年度 第1回サポーターセミナー



酒田市中学校部活動改革推進協議会



令和7年度 第2回サポーターセミナー

